



寿楽荘だより

赤十字精神について

健康談義 その七

介護老人福祉施設寿楽荘

医学博士 佐藤守雄

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘

編集：広報委員会

〒198-0213
東京都西多摩郡奥多摩町海澤497番地
TEL 0428-83-2338
Fax 0428-83-3705
E-mail : jyurakusou@futabakai.or.jp
URL : http://www.futabakai.or.jp

花見ハイク - 奥多摩湖 -
(前列左から)
白根愛子様、桑原クミ様、鈴木勇様、阿部キミ様、中村正広様、坂和あさ様、荒井シマ様、蟹山久登様、小野一三郎様、柴田ヨネ様、水谷順枝様、金登喜子様
(後列左から)
中村善次様、荒井ますみ様、宮野昭三様、新井武様、木下キミ工様、藤村英二様、相原照子様、細谷ミキ様、佐藤龍子様、大澤長寿様、高田久様、河村タツ様、大野千代子様

日本赤十字社は佐野常民等により始められました。一八七七年西南戦争の際、双方七千人の死傷者が発生したため、彼らを救護すべく博愛社を創設しました。時に明治十年五月一日、よって五月一日を日赤創立記念日とします。一八八六年に社屋と病院（現在の日赤医療センター）を建設、一八八七年に日本赤十字社と改称し、一九〇四年以降各地に病院を設立しました。日赤は現在九一の病院と二つの産院を有し（病院統廃合の趨勢ですから間違っているかも知れませんが）、日赤病院を持たないのは、山形 奈良 宮崎の三県だけです。日赤、即ち病院と考え易いのですが、それは日本の特殊事情であって、国際赤十字は決して病院医療が主目的ではありません。

赤十字活動を理解するために、我が国と関わりの深かったマルセルジュノーを忘れることは出来ません。彼は一九三五年第二次アヒシア戦争（イタリヤがエチオピアを侵略した）に赤十字から派遣され、以後国際赤十字人として活躍します。一九四五年（昭和二十年）九月八日に広島に入り、その惨状を見てマッカーサーに働きかけ、援助物資を輸送し、ペニシリン・D.T. 乾燥血漿等の医薬品により、広島の中の多くの生命を救ったのです。第二次大戦中の三大発見とされるペニシリン・DDT 原爆が広島に集中したのは運命の皮肉でしょう。広島記念公園のジュノー顕彰碑に刻まれている彼の言葉は、「無数の叫びが、あなたたちの助けを求めている」です。

さて、国際間の諸問題を調停・解決し、戦争 飢餓 政治体制による苦しみの中にいる人々を、救援しようとするのが赤十字の理念であり、医療はその一部に過ぎません。ところで、赤十字は戦争そのものに対して、どう考えているのでしょうか。赤十字は反戦団体ではありません。戦争のない世界が理想ではあっても、現状では戦争は避けられないものであるならば、その暴威を抑えようと考ええるのです。「戦いの中にも慈悲を」といふ言葉が赤十字精神の本質と、残念ながらその限界を示していると言えましょう。

事業報告

社会福祉法人双葉会事業報告

．総 括

法の起案者であり内容を細部にわたり熟知しているはずの代議士が、年金未納に対して制度が難しいといている。そのような状況で果たして介護保険制度の内容を把握しているか甚だ疑問である。

当然保険制度上やむなき未納者もいるであろうが、現状では年齢制限があるので極端な報道等はされていないが、今後加入年齢が下がれば必ず多数の未納者問題が出てくるはずであり、それ故に制度の崩壊という問題に直面するのではないだろうか。

今回の問題で明らかに浮き出てきたことは、制度の複雑性を課題とする点は未だに官僚が制度を構築して政治家はそれに追従し法案化するという図式である。このような形式では介護保険制度の将来が非常にリスクを負うものになるのではないだろうか。

ともあれ今年度を振り返ると、老人施設について寿楽荘は大規模施設の弱点であるランニングコストの高騰化現象を委託業者の契約条項等の見直しを行い概ね5%の減額を行った。琴清苑については支援金の廃止による大幅な収入減を正職員からパート職員の配置により改正をした。保育施設においては11時間保育の実施により保護者支援と育児相談の提供を図った。診療所においては的確な医療指導により、町内はもとより他市町村からも信頼を得られることができた。

ともあれ急激な福祉制度変化に対応して以下の事業により成果をあげられたことを報告したい。

寿楽荘事業報告

．総 括

都の支援金の廃止と介護保険収入の減額という経営的には大きな打撃をこうむる年度ではあったが、経営の新たなる構築という意味では、検討実施ができた年度であったことは今後の経営に大きな自信となるであろう。

施設の目標として第一に生活での「本質的な心のふれあい」を基本として個々の充実を実践したが、一年では心の琴線に触れ和らげることが困難であるので、継続して処遇の基礎として更に充実を図って生きたい。

第二に経営面でランニングコストの見直しを図ることに努め、契約業者に約5%の減額をすることができた。また平均介護度は3.45となった。今後も更なる徹底を図っていききたい。ともあれ安定運営、利用者への安心感、安全性を提供することを今後も継続していききたい。

又、整備面においては、排ガス規制車の交換は、幸いにも日本財団の補助を受けることができ狭い地域での行動範囲が広げられる軽自動車リフトを購入することができ、さらには空ベッドの利用も増とした。

総体的には計画目標の「穏やかに接し、和やかさを保ち、にこやかな生活」という生き生きとした施設構築は実現できたと思われるが、慢心せず今後も生活する立場になって施設サービスを図っていく。

15年度決算

貸借対照表

法人名 社会福祉法人双葉会

平成16年3月31日

現在

(会計区分名) 特別養護老人ホ-ム寿楽荘

別紙1-3

資産の部				負債の部			
	前年度末	当年度末	増減		前年度末	当年度末	増減
流動資産	401,665,018	454,929,991	53,264,973	流動負債	33,703,383	22,474,278	-11,229,105
現金預金	275,230,045	327,626,231	52,396,186	短期運営資金借入金			0
未収金	125,349,621	123,053,292	-2,296,329	未払金	29,373,934	19,035,537	-10,338,397
未収補助金		1,607,000	1,607,000	施設整備等未払金			0
立替金			0	預り金	4,329,449	3,438,741	-890,708
前払金	1,085,352	2,643,468	1,558,116	前受金			0
他会計区分貸付金			0	他会計区分借入金			0
会計区分外貸付金			0	会計区分外借入金			0
仮払金			0	仮受金			0
その他の流動資産			0	その他の引当金			0
固定資産	2,608,081,055	2,487,823,275	-120,257,780	その他の流動負債			0
基本財産	2,477,589,402	2,380,580,465	-97,008,937	固定負債	581,127,280	543,328,110	37,799,170
土地	18,000,000	18,000,000	0	設備資金借入金	542,300,000	510,400,000	-31,900,000
建物	2,459,589,402	2,362,580,465	-97,008,937	長期運営資金借入金			0
減価償却累計額			0	長期預り金			0
基本財産特定預金			0	退職給与引当金	38,827,280	32,928,110	-5,899,170
その他の固定資産	130,491,653	107,242,810	-23,248,843	その他の引当金			0
土地			0	その他の固定負債			0
建物	1,331,709	1,255,570	-76,139	負債の部合計	614,830,663	565,802,388	-49,028,275
構築物	14,908,335	14,079,487	-828,848				
機械及び装置			0	純資産の部			
車輛運搬具	9,241,826	8,139,340	-1,102,486	基本金	62,081,323	62,081,323	0
器具及び備品	63,140,416	49,449,716	-13,690,700	基本金	62,081,323	62,081,323	0
減価償却累計額			0	国庫補助金等特別積立金	1,587,941,118	1,518,406,844	-69,534,274
建設仮勘定			0	国庫補助金等特別積立金	1,587,941,118	1,518,406,844	-69,534,274
権利			0	その他の積立金	324,696,146	324,696,146	0
移行時特別積立預金			0	移行時特別積立金	324,696,146	324,696,146	0
移行時減価償却			0	その他の積立金			0
その他の積立金			0	次期繰越活動収支差額	420,196,823	471,766,565	51,569,742
その他の固定資産	38,827,280	32,928,110	-5,899,170	次期繰越活動収支差額	420,196,823	471,766,565	51,569,742
その他の固定資産 (無形固定資産)	3,042,087	1,390,587	-1,651,500	次期繰越活動収支			0
			0	(うち当期活動収支差額)	48,317,904	51,569,742	3,251,838
			0	純資産の部合計	2,394,915,410	2,376,950,878	-17,964,532
資産の部合計	3,009,746,073	2,942,753,266	-66,992,807	負債及び純資産の部計	3,009,746,073	2,942,753,266	-66,992,807

脚注

- 減価償却費の累計額 324,638,639円
- 徴収不能引当金の額
- 移行時特別積立預金の積立不足額 183,696,146円



花見ハイク(奥多摩湖)



降誕会法要(花祭り)



消防初期消火訓練

行事活動状況



ご意見箱より

職員の対応についてのご注意を頂きました。職員の対応につきましては日頃より注意を促し、各種研修も行なっているところではありますが、この場をかりましてお詫び申し上げますとともに、今回頂きましたご注意を真摯に受け止めます。今後より徹底してまいります。

また、部屋に関するご意見ご要望も頂きましたが、内容をより詳しくお教えいただきたいと存じますので、大変恐縮ですが改めて生活相談員、若しくは介護主任へお伝えいただけますようお願い致します。

貴重なご意見をお寄せ頂いた方に御礼申し上げます。

黙董会長の書

木や草には
根があり
人には
先祖がある

食中毒の防止について

気温の上昇とともに食中毒が起りやすい季節になってきました。給食業務及び売店における販売物につきましては、今後も万全を期して衛生管理に勤めてまいります。利用者の皆様各個人が手元に置かれる食料品につきましても、より細かな確認をさせて頂ければと考えておりますのでご理解ご協力をお願い致します。

また面会の際の食べ物の持込に關しましては、ご家族の皆様にご注意頂きますようお願い致します。持ち込みの食べ物は面会時に食べられるだけの分量として残った場合はお持ち帰り頂きますようお願いいたします。

今後の行事予定 平成16年8月から平成16年10月迄(適宜変更あり)

- | | | |
|--------|-------|--------|
| 8月 | 9月 | 10月 |
| 地域祭典 | 敬老感謝祭 | マス釣り |
| ピアガーデン | 彼岸供養 | スポーツ大会 |
| 盆踊り | お月見会 | 買物バス |
| スイカ割り | 買物バス | 湯豆腐会 |
| 地震防災訓練 | | |

編集委員紹介

- | | |
|-------|---------|
| 広報委員長 | 村木 事務主任 |
| 編集委員長 | 清水 介護主任 |
| 編集委員 | 青木 栄養士 |
| 編集委員 | 小川 事務主任 |
| 編集委員 | 坂本 介護主任 |
| 編集委員 | 中村 介護主任 |
| 編集委員 | 牧野 介護主任 |
| 編集委員 | 牧野 看護主任 |
| 編集委員 | 三富 介護主任 |
- (編集委員 五十音順)
上記委員により今後も寿楽荘だよりは定期的に刊行される予定です。ご協力をお願いします。